

# 山吹 Q&A

## Q 新宿山吹高校とはどんな高校ですか？

**A** 都立で初めての単位制の高等学校として平成 3 年 4 月に開校しました。本校には、高等学校卒業を目的とする定時制課程と通信制課程が設置されています。また、社会人向けの生涯学習講座と定時制・通信制課程の授業が聴講できる一部科目履修（聴講生）の制度があります。

———新宿山吹高校の特色———

- ① 単位制・無学年制を採用しています。
- ② 定時制課程（朝から夜までの四部制）と通信制課程とを設置しています。定時制課程には、普通化のほか、2 部と 4 部に情報科を設置し、通信制課程には普通科を設置しています。
- ③ 一定のルールの下で自主的に科目を選択し、自己のペースに合わせて学習することができます。
- ④ 生徒の学習相談や卒業後の進路、心の悩みなどの相談に応じるため、相談室では専任のカウンセラーによるカウンセリングを実施しています。
- ⑤ 生涯学習社会に対応し、社会人の学習要望にも応えています。
- ⑥ 社会に開かれた学校として、地域の社会教育団体やスポーツ団体等に学校施設の開放を行っています。

## Q 単位制・無学年制にはどのような特色があるのですか？

**A** 学年制においては、履修又は修得できない科目があると、場合によっては原級留置（留年）となり、再びその学年をやり直さなければなりません。しかし単位制・無学年制である本校では原級留置がありません。一度修得し単位が認められた科目は、再び履修する必要がありません。又、以前に在籍していた高校等で修得した単位や、大学入学資格検定の合格科目も一定の基準で修得単位として認め累積加算をしています。生徒一人ひとりが主体的に時間割をつくって勉強することができる学校です。

## Q 『単位』とは何ですか？

**A** ある科目を 1 週間に 1 校時間、年間（35 週）を通じて学習すれば 1 単位となります。したがって、1 週間に 2 校時間学習すれば 2 単位、1 週間に 4 時間学習すれば 4 単位となります。

## Q 『通信制課程』とはどのようなものですか？

**A** 通信制課程は自宅学習が基本であり、本校では通学する日は原則として土曜日です。単位を修得するためには、自宅や図書館などで教科書や学習書等を参考にし、スクーリングも利用してレポートを作成し、決められた期限までに提出します。スクーリングは、各科目についての説明や質疑応答等を行い売備。全てのレポートに合格し、決められた回数以上のスクーリングに出席し、試験に合格すると単位が修得できます。

## Q 『生涯学習講座』とはどのようなものですか？

**A** 社会人の学習要望に応えるため、教養・語学・芸術・スポーツ等の講座を、平日の昼・夜間と土・日曜日の屋間に幅広く設置しています。本校の生涯学習講座は、「高等学校学習指導要領」に則し、教科・科目の一部領域を深く学習します。なお、本校の生徒が受講した場合に、修了時に教科科目の単位として認定され、卒業単位に算入することができます。

## Q 『一部科目履修』とはどのようなものですか？

**A** 定時制及び通信制課程の授業の一部の科目を、社会人が聴講生として受講できる制度です。高等学校卒業の資格は得られませんが、本校に入学した場合に修得単位として加算されます。

## Q 『3 年間で卒業できる』と聞きましたが本当ですか？

**A** 高等学校の教育課程を修了するためには、3 年以上の在学期間と 80 単位以上の修得及び特別活動において一定の成果が認められることが必要です。

定時制の生徒は、1 年間に自分の所属する部で 20 単位まで履修することができます。その他に自分の所属部以外の部や通信制課程、生涯学習講座から 10 単位まで履修することができます。この本校独自の併修制度によって 1 年間に最大 30 単位まで履修することができますので、定時制課程は 3 年間で卒業することが可能です。

通信制課程の生徒は、1 年間に同課程内で 30 単位まで履修することができますが、その内 10 単位までを提示制課程や生涯学習講座で履修することができます。

## Q 新宿山吹高校を受検するにあたっての条件はありますか？

**A** 本校は都立の高等学校ですので、中学校卒業後又は卒業見込みで、さらに次のいずれかの条件が必要です。

- ① 都内に居住又は勤務しており、在学中も引き続き都内に居住又は勤務する人
- ② 入学日までに都内に住所又は勤務先を有する見込みが確実で、在学中も引き続き都内に居住又は勤務する人